

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2014年 第19週（5月5日～5月11日）

## ★お知らせ

### ○感染性胃腸炎に注意して！

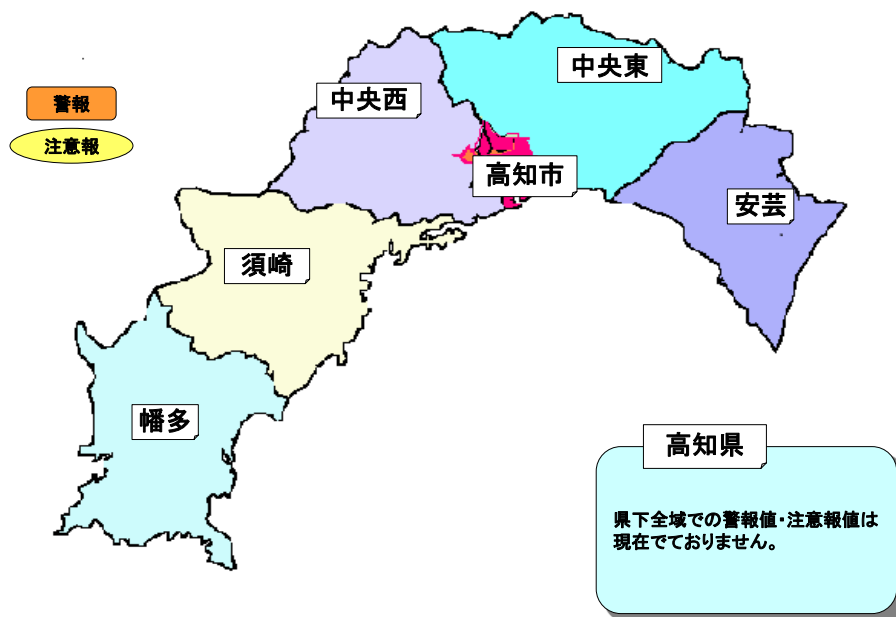
定点医療機関からの報告数は前週の10.73から7.17と減少しています。定点医療機関からのホット情報ではロタウイルスによる胃腸炎が報告されています。例年、3月から5月にかけて乳幼児を中心にロタウイルスによる胃腸炎の流行が認められるようになります。感染を広げないようにするには、排便後、調理や食事の前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。また、衣類（おむつ等）が便や吐物で汚れたときは、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤）で浸けおき消毒した後、他の衣類と分けて洗濯しましょう。

## ★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	<span style="color:blue">↘</span>	7.17	全ての地域で減少しています。
感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）	<span style="color:blue">↘</span>	1.13	高知市では10人から8人に、幡多では2人が1人に減少しています。
水痘	<span style="color:blue">↘</span>	1.03	幡多で増加していますが、全体では減少しています。
流行性耳下腺炎	<span style="color:blue">↘</span>	0.90	中央西、安芸で増加していますが、全体では減少しています。
インフルエンザ	<span style="color:green">↓</span>	0.63	須崎で増加していますが、全体では急減しています。

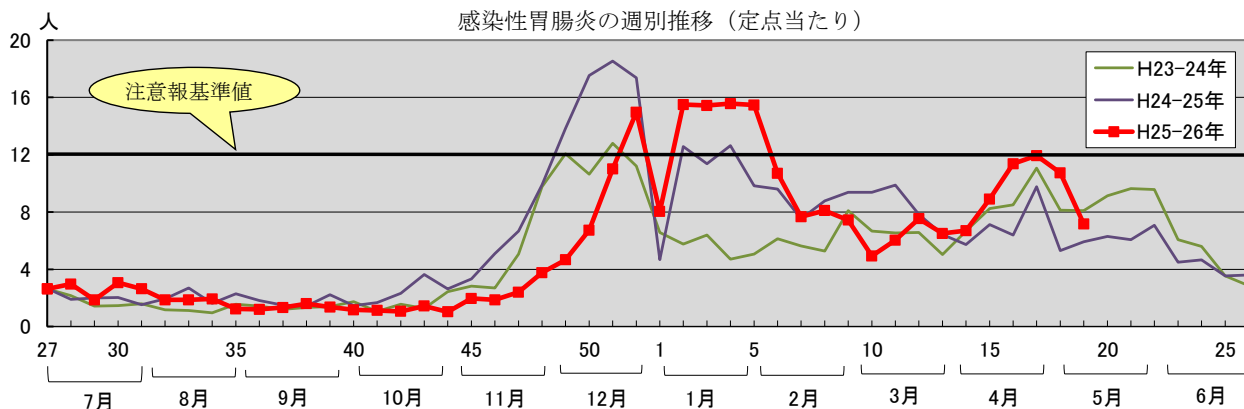
## ★地域別感染症発生状況



★気をつけて！

○感染性胃腸炎：7.17（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 7.17(前週:10.73)、ロタウイルスによる胃腸炎が定点当たり 1.13(前週:1.50)と減少しています。また、ロタウイルスによる胃腸炎の患者は全て 0 歳～3 歳となっています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
19	インフルエンザ	5	男	高知市	Influenza virus B NT
19	インフルエンザ	12	男	須崎	Influenza virus B NT
19	感染性胃腸炎	1	女	高知市	Norovirus GII NT

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	45	80歳代(男)	須崎

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児科クリニック	ロタウイルス胃腸炎 3例 (1、2、6歳) アデノウイルス咽頭炎 1例 (1歳)
	早明浦病院小児科	インフルエンザ B型 2例 (10、14歳)
高知市	けら小児科・アレルギー科	帯状疱疹 1例 (5歳女) ロタウイルス腸炎 2例 (1歳男女)
	高知医療センター小児科	ロタウイルス 3例 (1歳2人、2歳男)
	細木病院小児科	ノロウイルス 1例 (1歳女) ロタウイルス 3例 (11ヶ月、2歳男、2歳女)
中央西	石黒小児科	口唇ヘルペス 1例 (52歳女) ヘルペス性歯肉口内炎 1例 (9ヶ月女)
	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 1例 (3歳女:いの町)
須崎	もりはた小児科	ロタウイルス胃腸炎 5例 ヒトメタニューモウイルス肺炎 1例 (3歳男) 18wカンピロバクター腸炎 1例
幡多	さたけ小児科	マイコプラズマ感染症 2例 (3歳女、8歳男)
	渭南病院小児科	アデノウイルス 1例 (5歳男)

## ★全国情報

### 第16週（4/14～4/20）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核386例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症49例、パラチフス1例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎4例、コクシジオイデス症1例、デング熱1例、マラリア3例  
レジオネラ症7例

5類感染症：アメーバ赤痢12例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎3例、クリプトスポリジウム症1例  
クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、梅毒20例  
後天性免疫不全症候群17例、侵襲性インフルエンザ菌感染症4例、破傷風2例  
侵襲性肺炎球菌感染症23例、風しん7例、麻しん18例

報告遅れ：パラチフス1例、急性脳炎5例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、  
バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

---

## ★腸管出血性大腸菌感染症 2014年第16週（2014年4月22日現在）

腸管出血性大腸菌（EHEC）感染症は、溶血性尿毒症症候群（HUS）など重篤な合併症を引き起こすことがある注目すべき疾患である。HUSは特に5歳未満の小児に発症のリスクが高いことが報告され、HUS発症者の致死率は5%程度と報告されている。

2014年第1～16週（4月22日現在）のEHEC O157 VT1・VT2またはO157 VT不明（EHEC O157）感染症の報告数は、無症状病原体保有者を含み、第1～13週までは毎週5例以下であったが第14週以降増加し、例年を上回る報告数で推移している。本年第16週（4月22日現在）までの累積報告数は126例で、2009年以降の各年同時期のEHEC O157感染症の累積報告数と比較すると、2010年に次ぐ2番目に多い報告数である（2009年102例、2010年178例、2011年66例、2012年66例、2013年67例）。2009年以降の同時期と比較すると、EHEC O157感染症の発生報告のうち、HUS発症数は2009年3例（HUS発症率2.9%）、2010年5例（同2.8%）、2011年1例（同1.5%）、2012年1例（同1.5%）、2013年3例（同4.5%）、2014年3例（同2.4%）であった。本年の発症率は例年並みの約2%であるが、発症数は2010年に次ぎ2009年及び2013年とともに2番目に多かった。EHEC O157感染症報告数のうち約半数（52例）が「馬刺し」と関連した記述のある症例であり、そのうち1例のHUSが確認されている（発症率1.9%）。

本年第1～16週（4月22日現在）におけるEHEC O157感染症は都道府県別にみると、22都道府県から報告されている。EHEC O157感染症の累積報告数が10例以上であった都県は多い順に福島県（34例）、東京都（21例）、山形県（18例）、新潟県（10例）であり、東北地方と関東地方が主である。この傾向は、馬刺しと関連した報告も同様で、山形県（18例）、東京都（12例）、福島県（10例）、新潟県（9例）などであり、山形県の報告はすべて馬刺しと関連した報告である。福島県保健福祉部（4月8日16時現在）は馬刺し喫食者による健康被害（主な症状：腹痛、下痢、血便、発熱）の発生について報告し、この時点で福島県、新潟県および山形県からの発症者を報告している。さらに、4月17日付の福島県からの報告では、4検体の当該食品が検査陽性であったことが示されている5）

馬刺し関連の記載があるEHEC O157感染症報告症例では、年齢群別では20～29歳が11例で最も多く、次いで0～9歳、10～19歳および30～39歳が9例で、比較的若年層で多く報告されている。馬刺しと関連した症例には、喫食（疑いを含む）による症例に加え、馬刺しを喫食して下痢、血便などの消化器症状があった成人の家族からの2次感染が疑われた症例が含まれている。

EHEC O157感染症の発生報告は本年第16週（4月22日現在）の時点で例年を上回る報告数で推移しており、夏期の流行期に備えて食肉の十分な加熱処理などによる食中毒の予防の徹底、手洗いの励行およびヒトからヒトへの2次感染を予防することが重要である。HUS等の重篤な合併症の発症リスクが高い小児は特に注意を有する。

（国立感染症研究所感染症疫学センター）

---

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第19週 平成26年5月5日(月)～平成26年5月11日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第19週							計	前週	全国(18週)	高知県(19週末累計)		全国(18週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H25/12/30～H26/5/11				H25/12/30～H26/5/4		
インフルエンザ	インフルエンザ		1	8	9		7	5	30 ( 0.63)	86 ( 1.79)	12,155 ( 2.52)	10,637 ( 221.60)	1,444,785 ( 293.48)		
小児科	咽頭結核熱			1	1			1	3 ( 0.10)	10 ( 0.33)	1,504 ( 0.49)	96 ( 3.20)	20,982 ( 6.69)		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	10		1	4	17 ( 0.57)	19 ( 0.63)	6,044 ( 1.95)	320 ( 10.67)	106,276 ( 33.88)		
	感染性胃腸炎		4	26	124	29	17	15	215 ( 7.17)	322 ( 10.73)	22,342 ( 7.21)	5,571 ( 185.70)	424,728 ( 135.39)		
	水痘		1	2	13		1	14	31 ( 1.03)	47 ( 1.57)	3,224 ( 1.04)	628 ( 20.93)	62,278 ( 19.85)		
	手足口病								( )	2 ( 0.07)	502 ( 0.16)	14 ( 0.47)	5,886 ( 1.88)		
	伝染性紅斑				1				1 ( 0.03)	2 ( 0.07)	450 ( 0.15)	16 ( 0.53)	6,725 ( 2.14)		
	突発性発疹		1	4	1	1	1	2	9 ( 0.30)	13 ( 0.43)	1,666 ( 0.54)	200 ( 6.67)	25,559 ( 8.15)		
	百日咳								( )	( )	40 ( 0.01)	5 ( 0.17)	537 ( 0.17)		
	ヘルパンギーナ			1					1 ( 0.03)	1 ( 0.03)	221 ( 0.07)	5 ( 0.17)	1,593 ( 0.51)		
	流行性耳下腺炎		2	4	7	7	1	6	27 ( 0.90)	34 ( 1.13)	718 ( 0.23)	828 ( 27.60)	12,717 ( 4.05)		
	RSウイルス感染症								( )	2 ( 0.07)	353 ( 0.11)	283 ( 9.43)	20,541 ( 6.55)		
眼科	急性出血性結膜炎								( )	( )	7 ( 0.01)	( )	148 ( 0.22)		
	流行性角結膜炎			1					1 ( 0.33)	3 ( 1.00)	349 ( 0.53)	16 ( 5.33)	6,383 ( 9.39)		
基幹	細菌性髄膜炎								( )	( )	15 ( 0.03)	4 ( 0.50)	152 ( 0.32)		
	無菌性髄膜炎								( )	1 ( 0.13)	12 ( 0.03)	6 ( 0.75)	251 ( 0.53)		
	マイコプラズマ肺炎			3					3 ( 0.38)	7 ( 0.88)	138 ( 0.29)	69 ( 8.63)	1,906 ( 4.04)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								( )	( )	11 ( 0.02)	5 ( 0.63)	141 ( 0.30)		
	感染性胃腸炎			8				1	9 ( 1.13)	12 ( 1.50)	375 ( 0.80)	72 ( 9.00)	2,230 ( 4.72)		
計		8	44	181	38	28	48	347			50,126	18,775	2,143,818		
(小児科定点当たり人数)		( 3.75)	( 5.87)	( 15.10)	( 12.66)	( 12.25)	( 9.03)	( 10.76)			( 487.14)				
前週		22	87	285	66	31	70		549						
(小児科定点当たり人数)		( 9.50)	( 10.92)	( 23.15)	( 21.07)	( 14.25)	( 12.93)		( 16.85)						

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第19週							計	前週	全国(18週)	高知県(19週末累計)		全国(18週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H25/12/30～H26/5/11				H25/12/30～H26/5/4		
インフルエンザ	インフルエンザ		0.25	0.73	0.56		1.75	0.63	0.63	1.79	2.52	221.60	293.48		
小児科	咽頭結核熱			0.14	0.09			0.20	0.10	0.33	0.49	3.20	6.69		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.29	0.91		0.50	0.80	0.57	0.63	1.95	10.67	33.88		
	感染性胃腸炎		2.00	3.71	11.27	9.67	8.50	3.00	7.17	10.73	7.21	185.70	135.39		
	水痘		0.50	0.29	1.18		0.50	2.80	1.03	1.57	1.04	20.93	19.85		
	手足口病									0.07	0.16	0.47	1.88		
	伝染性紅斑					0.33			0.03	0.07	0.15	0.53	2.14		
	突発性発疹			0.14	0.36	0.33	0.50	0.40	0.30	0.43	0.54	6.67	8.15		
	百日咳										0.01	0.17	0.17		
	ヘルパンギーナ				0.09				0.03	0.03	0.07	0.17	0.51		
	流行性耳下腺炎		1.00	0.57	0.64	2.33	0.50	1.20	0.90	1.13	0.23	27.60	4.05		
	RSウイルス感染症									0.07	0.11	9.43	6.55		
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.22		
	流行性角結膜炎				1.00				0.33	1.00	0.53	5.33	9.39		
基幹	細菌性髄膜炎										0.03	0.50	0.32		
	無菌性髄膜炎									0.13	0.03	0.75	0.53		
	マイコプラズマ肺炎			0.60					0.38	0.88	0.29	8.63	4.04		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.02	0.63	0.30		
	感染性胃腸炎			1.60				1.00	1.13	1.50	0.80	9.00	4.72		
計		3.75	5.87	15.10	12.66	12.25	9.03	10.76			487.14				
(小児科定点当たり人数)		3.75	5.87	15.10	12.66	12.25	9.03	10.76			487.14				
前週		9.50	10.92	23.15	21.07	14.25	12.93		16.85						
(小児科定点当たり人数)		9.50	10.92	23.15	21.07	14.25	12.93		16.85						

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869